

四国 88 箇所歩き遍路第 9 回 6 日目 (このページの写真をクリックすると拡大)

第 9 回 6 日目はいよいよお遍路最終日です。とは言っても今日は神戸に帰るだけ。もう歩きません。宿を出てバスが来るまで 2 時間あります。もう一度大窪寺に結願後のお礼参りをして、お土産も買わないと。



門前に八十八庵があり、何かのお堂かと思いましたが、大きなお土産屋でした。ここで結願饅頭を買い、荷物を置かせてもらって大窪寺へ。バス待ちでは生姜糖の接待を受けました。最後の接待です。



八十八庵のまえの階段を登ると二天門、昨日はこの門を通っていません。参道には厄除け坂、石碑の眞魚(まお)は弘法大師の幼名です。境内は日差しが無く暗い。お遍路の姿もなく、昨日とはかなり違う雰囲気でした。



寺の名前を書き込んだバスに乗って、志度駅に到着したのが 12 時。途中、バス待機所で時間調整などがあり、かなり時間がかかりました。それでも料金は格安の 200 円。志度町? の公営バスとか。町民の足でもあるので安く押えているのでしょう。12 時 20 分の電車で帰神しました。

今回で 52 日(結願までは 51 日)間の遍路日記は終わりです。ホームページに載せていただいた清水さんには感謝です。思い出したことや新たに知りえたことが多々ありました。

最後に、今度は「通し」でやりますか という話もありましたが、今はその魅力を感じません。歩き遍路を何度も繰り返す方がいて、この人達は四国病に罹っているといわれます。私はまだこの病には罹っていないようです。